

日時：2007年7月26日(木)14:00～

場所：九州支部事務局会議室

出席者：渡邊支部長、大井常議員、島岡常議員、西川常議員、山田常議員、植田常議員、尾宮常議員、木方常議員、北山常議員、木村常議員、萩島常議員、事務局(伊地知)

・前回議事録確認

下記議事録は意義なく了承された。

1. 新旧常議員会議事録(案)(趙常議員) メールにて送付済み
2. 合同役員会議事録(案)(島岡常議員) メールにて送付済み
3. 6月幹事会議事録(案)(萩島総務幹事) メールにて送付済み

・報告事項

報告に先立ち、尾宮常議員の勤務先・役職が鹿島建設(株)九州支店建築設計部副部長に変更された。資料等に基づき報告がなされた。

1. 本部関係報告

- (1) 6月理事会報告(渡邊支部長) 資料-1, 回覧-1
特にその内容の中で
審議事項2. 中村洋先生の終身正会員待遇
報告・懇談事項1. 本会会務運営の推移について、その内容
同3. DOCOMOMO Japan 2006年度選定建築物報告について、再審議の要請
などについて説明がなされた。
- (2) 7月理事会報告(渡邊支部長) 資料-2, 回覧-2
審議事項6. 日本学士院会員の候補について、内田祥哉先生の推薦
同7. 技術報告集応募規定の一部改正について、年3回の発行への変更
懇談事項3. 2007年度重点事業・・・について、総務委員会の公益法人制度への対応等
報告事項1. 全国建築系大学教育連絡協議会設立総会について、同会の役割
同7. 九州支部と大韓建築学会釜山・蔚山・慶南支部との学术交流協定について、その内容
などについて説明がなされた。
- (3) 6月学術推進委員会(北山学術幹事) 資料-3, 回覧-3
議題5. 大会建築作品発表会の概要(案)について、展示発表の内容
などについて説明がなされた。
- (4) 2006年度事業報告・収支決算書(大井総務幹事) 回覧-4
- (5) 2007年度通常総会資料(大井総務幹事) 回覧-5
- (6) 2007年度本会主要行事日程(大井総務幹事) 資料-4
- (7) 理事会代行者の変更連絡(大井総務幹事)
1年目総務幹事が担当(2007年度は萩島総務幹事)
会長代行者としては2年目総務幹事が担当(2007年度大井総務幹事)

2. 支部関係報告

- (1) 5月・6月の支部事業報告について(大井総務幹事) 資料-5
- (2) 5月・6月の支部会計報告について(西川会計幹事) 資料-6
5月收入の大会交付金、6月收入の経営助成金、調査・研究受託収入について言及があった。

また、別紙資料により、委託調査研究費の事務手数料について説明があった。

- (3) 2006 年度支部消費税還付金の交付について（西川会計幹事） 資料-7
不課税、非課税の相違等について説明の後、還付消費税の金額が報告された。
- (4) 2007 年度支部収支予算について（西川会計幹事） 資料-8
- (5) 2007 年度支部通常総会の付随行事について（大井総務幹事） 資料-9
・記念報告会 参加者 69 名（昨年 104 名）
・懇親会 参加者 51 名（招待者 11 名，事務局 3 名）
- (6) 「作品選集 2008」応募について（大井総務幹事） 資料-10
・応募件数：15 件（昨年 15 件）
・第 1 回支部選考部会：6 月 20 日（水）14 時～15 時 30 分，9 件を選定（現地調査へ）
・第 2 回支部選考部会：8 月 6 日（月）14 時～開催予定（8 件を選定予定）
応募作品一覧表 11、12 の「環境共生住宅」という作品の名称変更について、選考委員会から応募者へ確認することが要請された。
- (7) 2007 年度支部共通事業「設計競技」九州支部審査結果について（大井総務幹事） 資料-11
・作品応募数：85 件（昨年応募数 79 件） 支部入選数：18 件
- (8) 2007 年度日本建築学会九州支部建築九州賞（業績賞）の推薦について（大井総務幹事） 資料-12
・研究委員会と支所宛に推薦依頼済み（6/22 メール，10 月 22 日推薦締切）
・今年度より建築九州賞業績部会が担当
建築九州賞（業績賞）表彰規定における名称の変更について説明があった。
- (9) 建築文化週間 2007 企画書 最終版について（大井総務幹事） 資料-13
- (10) その他（大井総務幹事）
- 1) 福岡建築行政研究会第 2 回臨時会について 資料-27，回覧-6
- 2) 寄贈図書
・日本建築学会東北支部研究報告集第 70 号（構造系、計画系） 回覧-7
・鳥取県の近代和風建築 - 鳥取県近代和風建築総合調査報告書 -
- 3) 中村洋先生からのご寄付について 6 月 22 日付け
朝倉書店「新建築学シリーズ」印税として 3,240 円（昨年 8,640 円）
- 4) その他の各種案内 回覧-8

・審議事項

1. 2007 年度支部運営について（大井総務幹事） 資料-14
資料等に基づいて説明があり、了承された。2. 支部研究報告電子投稿システム運営部会については、今年度の方針、次年度の取り組みに関し支部長および総務幹事 2 名を含め、9 月 3 日の週に会議を行うこととなった。また、次回以降の常議員会日程について諮られ、11 月 15 日(木)、1 月 24 日(木)、3 月 18 日(火)の日程が了承された。
2. 常議員の担当について（大井総務幹事） 資料-15
資料に基づき説明があり、趙常議員が 9 月以降、尾宮常議員と企画担当 2 を担当することとなった。
3. 2007 年度支部経営助成費の交付について（西川会計幹事） 資料-16
・未納の法人会員・賛助会員への納入依頼について
資料に基づき説明があり、未納の 5 つの会員に対し「2007 年度会費納入について(お願い)」を送付することが了承された。
4. 2007 年度九州支部研究発表会募集要項（案）および日程（案）(堀学術幹事) 資料-17
北山学術幹事より資料に基づき説明があり、誤字の修正が行われ、また、発表登録費 2,000 円、および「研究発表申込書」、「研究報告集・別途申込書」を昨年どおり記載することが了承された。その他に意見があれば原稿締切の 8 月末までに北山学術幹事まで連絡することとなった。

5. 2007 年度支部研究発表会実行委員会について（植田常議員） 資料-18
資料に基づき説明があり、了承された。
6. 2007 年度日本建築学会九州支部建築九州賞（作品賞）の運営計画について（堀学術幹事）資料-19
・今年度より開始。建築九州賞作品賞部会が担当
資料に基づき説明があり、募集案掲載原稿締切について運営協議会と渡邊支部長、堀学術幹事、北山学術幹事で協議し決定すること、また、予算案について運営協議会、志賀前幹事、および共催団体との協議の後、承認することが了承された。
7. 2007 年度支部共通事業「設計競技」について（大井総務幹事） 資料-20
・「設計競技」支部入選の表彰式について 日時 2008 年 3 月 1 日（熊本）
・応募図面の返却先について
資料に基づき説明があり、表彰式を九州支部研究報告会の講演会とあわせて実施し、作品講評も行う方向で実施するよう研究報告会実行委員長に要請することが了承された。また、応募図面については、まとめて大学宛返却することが了承された。
8. 日本建築学会大賞受賞祝賀行事（青木正夫九州大学名誉教授）について（渡邊支部長） 資料-21
資料に基づき説明があり、了承された。また、出席者増加に協力する旨、要請があった。
9. 表彰報告・事業報告会のプレゼンデータの取り扱いについて（萩島総務幹事） 資料-22
資料に基づき説明があり、了承された。その際、知的所有権の報告者本人への帰属を明記すること、また、九州支部ホームページにおける取り扱いについて再度検討することが要請された。
10. 旧長崎刑務所の保存要望書について（北山学術幹事） 資料-23
資料に基づき説明があり、建築学会会長名で要望書を提出する予定で進行中であることが紹介され、了承された。
11. 休会中（8 月・9 月）の審議事項について（大井総務幹事）
- (1) 「2008 年度特色ある支部活動」の企画案の検討（尾宮常議員） 資料-24
応募〆切：9 月 30 日（昨年度）
資料に基づき説明があり、今年度の応募がこれまでに 0 件だが、今後の対応については尾宮常議員に一任することが了承された。
- (2) 全国大会研究集会のテーマ立案
例年の照会先：研究委員会、締切：10 月末（昨年度）
例年通りの対応をとることが了承された。
12. その他
- (1) 2007 年度運営資料の改訂について（大井総務幹事） (配布)
資料配布の後、若干の補足説明がなされた。
- (2) 議案書・議事録（案）の取り扱いについて（大井総務幹事） 資料-25
資料に基づき説明があり、了承された。
- (3) 後援名義の使用（依頼） 回覧-9
・福岡県美しいまちづくり賞（福岡県建築都市部住宅課）
資料に基づき説明があり、了承された。
- (4) 国内会議開催意向調査への協力について 回覧-10
資料に基づき説明があり、了承された。
- ・報告懇談事項（ただし、時間の都合により審議しない場合もある）
1. 短・中長期的課題に関する幹事の役割分担について（渡邊支部長）
簡単に支部長の意向が表明された
2. 短期的課題について
全国大会の準備について（趙常議員） 部会長会議の議事録を紹介 資料-26

・ 建築学会大会記念行事のシンポジウム（3件）の広報について
資料に基づき説明がなされた。特に8月28日開催の「アジアのサステナブル建築を創造する」については多数の参加を図るよう要請があった。

支部研究発表会の電子投稿化に伴う問題点への対応

・ 審議事項 1.2007年度支部運営について における内容が確認された

法人会員について 会員サービスと新規会員開拓（渡邊支部長）

3. 中長期的課題について

建築諸団体との連携協力について

福岡支所と福岡建築倶楽部 11月常議員会に情報提供依頼（竹下支所長へ）

渡邊支部長と北山学術幹事が対応することとなった。

受託研究対策について 法人会員対策とセット （渡邊支部長）

研究委員会・支所活動のあり方について（渡邊支部長）

10月以降、幹事会で検討することとなった。

・ 次回会議日程

1. 10月幹事会

日時：2007年10月25日（木）14時～

2. 11月常議員会

日時：2007年11月22日（木）14時～（案）

日時：2007年11月15日（木）に変更となった。

3. 12月幹事会

日時：2007年12月19日（水）14時～（案）

場所：いずれも九州支部事務局会議室